

令和3年6月2日

各団体代表者 各位

一般財団法人長野県剣道連盟
会長 加瀬 浩明
〈公印省略〉

令和3年度 第15回長野県小学生剣道錬成大会開催中止ならびに
第16回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会長野県予選会開催および代表選手選考について

時下、益々ご清祥のことと拝察いたします。日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年度は開催中止となった全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（以下：都道府県少年大会）が、今年度は現段階で9月26日に開催する方向で準備が進められています。小学生代表選手につきましては、これまでは7月に開催している長野県小学生剣道錬成大会（以下：県小学生錬成大会）の試合結果をもとに選考しておりましたが、コロナ禍においては例年どおりの選手選考が困難な状況であると判断いたしました。

そこで、本連盟強化・審判委員会で検討し、コロナ禍における様々な状況に鑑み、今年度の県小学生錬成大会は開催を中止し、標記予選会を開催することに決定いたしました。

予選会及び代表選手選考につきましては下記のとおりといたしますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 都道府県少年大会代表選手選考について

(1) これまでの選考方法

- ①県小学生錬成大会を「兼都道府県少年大会予選会」として開催する。
- ②県小学生錬成大会の結果をもとに強化指定選手を選考する。
- ③強化指定選手による強化練習会及び強化合宿を実施する。
- ④強化指定選手の中から本県代表選手を選出する。（選抜チーム）

(2) 今年度の選考方法

- ①県小学生錬成大会は開催中止とし、「第16回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会長野県予選会（以下：都道府県少年大会県予選会）」を開催する。※後述
- ②予選会の優勝チームを本県代表（監督・選手）とする。

(3) 選考方法変更の理由

- ①強化練習会や強化合宿の実施が困難であるため
→感染拡大防止の観点から、例年のように複数回にわたり県下各地から強化指定選手が集まるための強化練習会、県外遠征による強化合宿を実施することが難しい。
- ②単独チームを代表にすることに利点があるため
→チームの通常の稽古や活動が強化練習を兼ねることができる。
→選手の掌握や大会引率等、行動がしやすい。
※今年度の都道府県少年大会は無観客開催、1チームにつき監督1名、選手5名、付添1名に限定されているため

2 都道府県少年大会県予選会について ※実施要項を含め詳細については後日通知

(1) 期 日

令和3年7月23日（金・祝）

(2) 会 場

長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）

(3) チーム編成・参加資格及び条件

①各団体1チームとする。

②1チーム監督1名、選手5名（学年は不問・男女混成可）で編成し、他のチームとの重複は認めない。

③優勝した場合に、都道府県少年大会に出場できること。

(4) 優勝チームについて

本県代表として、「第16回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」に出場する。

大会規定により、チーム編成は小学5、6年生に限られるので、優勝チームに小学4年生以下の選手が含まれる場合は、本連盟強化・審判委員会において同圏域内の団体から選手を選出し、人数分補充する。

4 都道府県少年大会県予選会が開催できない場合の代表選手選考方法について

現在、強化・審判委員会で協議中であるので、決定次第通知する。

状況（開催地の大阪府並びに本県の感染拡大状況、予選会中止により選手選考が困難）によっては都道府県少年大会出場辞退も視野に入れて検討する。

一般財団法人長野県剣道連盟
常務理事 常田 政邦
〒380-0844 長野市諏訪町 503
TEL 026-237-8939
FAX 026-235-8266